資料６

～身寄りのない高齢者の増加を見据えて～

- 単身高齢者の増加
- 頼れる身寄りがいないケースの増加
- 認知症や複数疾患を抱える高齢者の増加
- 入退院や施設入所時の調整の複雑化

～包括支援センターが関わる
支援が困難な高齢者～

ケース１

独居。年金暮らし。年金が入るとすぐに使ってしまい、年金受給前になると救急車を呼び入院を希望。交通手段がないため包括が呼ばれる。就労支援をするも、自ら辞めてしまう。後見制度は希望しない。

ケース２

やっとのことで医療機関受診に繋がったのに、入院加療必要なしと判断され、在宅生活に戻ってきてしまう。

ケース３

年金額が低いが、生活保護受給にはならず。自宅での生活は困難。低所得のため入院も施設入所もできない。

意見交換

① 入院先の確保で困るケースはあるか

② 施設側が受入れで困ることは何か

③ 身寄りのない高齢者への対応で困ることは何か